

令和 7 年

第 5 回 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

銚 田 市 教 育 委 員 会

令和7年第5回教育委員会定例会

- 1 開催日時 令和7年5月22日(木) 午後3時00分 開会
午後5時08分 閉会
- 2 開催場所 銚田市旭総合支所
- 3 出席者 教 育 長 安 原 優
教育長職務代理者 嶋田 知恵子
委 員 大 原 優 子
委 員 三保谷 智浩
委 員 坪 井 道 彦
- 4 欠席者 なし
- 5 出席した職員の職、氏名
教 育 総 務 課 長 吉 川 紀 子
新しい学校づくり推進室長 田 中 義 則
参 事 兼 指 導 課 長 河 原 真 樹
生 涯 学 習 課 長 飯 塚 貴
銚田市立中央公民館長 沼 田 宏
銚 田 市 立 図 書 館 長 荒 井 佐 知 子
銚田学校給食センター所長 吉 川 伸 壽
教育総務課課長補佐 飯 島 和 宏
教育総務課庶務係長 鬼 沢 知 輝
教 育 総 務 課 主 事 大 場 愛 梨 香
- 6 傍聴人 1名
- 7 本日の日程
 - (1) 開会
 - (2) 会議録署名委員の選任
 - (3) 議案
第1号 令和7年度銚田市一般会計補正予算(案)について
第2号 銚田市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
 - (4) 報告
第1号 指定校変更及び区域外就学の承諾について
 - (5) 教育長報告
 - (6) 協議
 - (7) その他
 - (8) 閉会

午後3時00分 開会

○安原教育長 ただいまから令和7年第5回鉾田市教育委員会定例会を開会いたします。
本日の出席委員は4名です。

事務局職員10名につきまして、鉾田市教育委員会会議規則第14条の規定により出席させることといたします。

続きまして会議録署名についてですけれども、
その選任につきまして私の方から指名してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは、嶋田教育長職務代理者に、会議録署名をお願いいたします。

○安原教育長 それでは議事に入ります。

議案第1号、令和7年度鉾田市一般会計補正予算案について、事務局より説明願います。

○荒井図書館長 それでは議案第1号について御説明いたします。2ページをお開き願います。

図書館維持管理事業につきまして、令和6年度に実施をいたしました、図書館の外壁調査に基づき、修繕工事が必要なことから実施設計委託料44万円、工事請負費200万円を新たに計上するものです。

続きまして、図書館運営事業をお開きください。図書館運営事業につきましては、図書館の会計年度任用職員の採用者の決定に伴い、年間所要額の確定が見込まれることから、通勤手当として費用弁償17万2,000円を増額するものです。

以上です。

○安原教育長 ただいま事務局から説明がありました議案第1号につきまして質疑をお願いいたします。

嶋田職務代理者。

○嶋田職務代理者 施設の修繕工事ということで、外壁の修繕ということですが、期間はどのぐらいかかるものなのですか。その時期は、休館するのですか。

○荒井図書館長 修繕工事の期間は安全性を確保するという観点から、一時、休館をしたいと考えております。期間につきましては、1週間程度の予定です。

○安原教育長 その他、質疑ございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは、原案のとおり議決いたします。

続きまして議案第2号、鉾田市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について、事務局より説明願います。

○沼田公民館長 6ページをお開きください。初めに退職される方なのですが、小室 孝さん、選出区分が子供会育成連合会からの選出となっており、社会教育担当の方となります。

続いて新たに今度委嘱される方で、田山 香奈子さん、選出区分が子供会育成会育成連合会で社会教育関係の方となります。

なお、公民館運営審議会委員の定数は15名で任期は2年となっております。

今回新たに委嘱される委員につきましては、前任者の残任期間となり、令和8年4月末までとなります。

説明の方は以上です。

○安原教育長 ただいま事務局から説明のありました議案第2号につきまして質疑をお願いいたします。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは異議なしということで、原案のとおり議決いたします。

○安原教育長 それでは続きまして、報告第1号指定校変更及び区域外就学の承諾についてとなりますけれども、ここからは銚田市教育委員会会議規則第13条のただし書きにより非公開としてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは、非公開といたします。

〔「非公開」〕

○安原教育長 それでは、これより公開といたします。

続きまして、教育長報告について報告いたします。

報告につきましては、教育長報告というプリントと画面を使用して報告しますのでよろしくお願いいたします。

まず資料の2ページを見ていただいて、前回の第4回の定例会から今回までの間に私が参加した行事について記載をしています。その中からいくつか説明をいたしますのでよろしくお願いいたします。それでは画面の方をご覧ください。

令和7年度関東地区都市教育長協議会総会です。5月8日の東京都北区の「北とびあ」で行われ、私は8日の総会に出席しました。事業計画、予算及び決算の説明があり、その後、文部科学省から部活動改革と地域スポーツ環境の整備の今後の方向性について、また、現在の全国的な状況についての説明がありました。全国的に地域展開が行われようとしているのですが、様々な課題があるというのは共通しており、指導者の問題や運営母体、予算的なもの、それから子供たちの移動手段などということが共通の課題という説明がありました。

次に記念講演ということで、羅生門の作者・芥川龍之介についての教材の昔と今という題名で、北区にある文化振興財団、芥川龍之介氏が大正から昭和にかけておよそ17年間、田端に住んでいたということで、田端文士村記念館の学芸員をされている方が講演をしてくださいました。

芥川龍之介が木登りをしているような動画が紹介されておりましたけれども、人となりと言いまししょうか、そういうところが紹介されたり、現在、芥川龍之介の記念館を建設予定というようなお話もありました。

続きまして、とくしゅくの杜第6回企画展特別記念講演会が5月11日にとくしゅくの杜であり、私も出席いたしました。

大きく2つの講義がありまして、1つは長久保赤水の日本全国出版ということで長久保赤水は、高萩出身の方で伊能忠敬よりも42年ぐらい先に日本の地図を作ったと、それも全国歩いてではなくて、緯度と経度から計算で出したというお話でした。

高萩だけではなく茨城の素晴らしい方がいるということを講演してくださいましたけれども、今後子供たちへも知らせるような場面が必要と感じたところです。

2つ目に常陸銚田地方の寺子屋塾と農村教育ということで、とくしゅくの杜民学芸員の高埜栄治氏に講演してもらいました。

現在、第6回企画展が5月18日まで行っていたのですが、特に寺子屋や農村教育、今「べらぼう」という大河ドラマがやっていますけれども、学芸員の皆さんは、大河ドラマに合わせた鉾田または地方の歴史を研究して、発表してくださったりしておりますが、やはり地方の歴史はすごく大事だなと、自分たちが生きてきたその証しであるわけですが、そういったところについて、この企画展はこれからも続けられると思いますので、皆様もどんどん足を運んで、子供たちにもどんどんPRをして、地方の歴史というのをさらに学ぶ場を作っていただければと思っています。

3番目として、第1回鉾田市訪問型家庭教育支援事業運営協議会が5月15日に行われました。第1回ということで年2回行うのですが、また新たに運営協議会の委員さんも変わられた部分もありますので、第1回を行いました。委員は14名です。

オブザーバーとして県の生涯学習課の就学前教育、家庭教育支援の推進室からお二人と、鹿行教育事務所の主任社協主事と、先生の3名の方を加えて運営協議会を行っているんですが、この訪問型家庭教育支援事業というのは、平成29年度から9年目の事業ということで、令和6年から7年にかけて12件の希望があり、4名の支援員、2人1組で外国籍の家庭を毎月訪問しております、様々な効果を上げているところです。

6月には家庭教育学級生のアンケートを実施し、必要のある方をピックアップして、訪問し、こまめに支援してくださっているというのがこの協議会の報告でもありました。そういった点で、これからも大事にしていく事業であるなと思っています。

昨年のケースですが、不登校児童生徒の家庭支援、それから発達障害を心配する家庭への支援、外国籍家庭の見守り、子育て相談。特に外国人の家庭では、学校の文書や行政文書がわからないというようなことに対する支援もしていただいています。

それから父子家庭からの子育て相談への成果としては、保護者の不安解消や不安の軽減、解消にも繋がっているところです。

父子家庭の相談においても、支援家庭33件中21件が解消し、また、解消に至っていないところも継続して関わりを続けています。

課題としては、支援員の高齢化によって後継者を今後どうしていくかというところが上がっております。

続きまして第23回鉾田杯中学校軟式野球大会です。5月17日、24日、25日で、まだ試合の途中が、鉾田総合公園、旭スポーツセンターで行っています。

主催が鉾田ライオンズクラブ、それから鉾田市教育委員会ということで、優勝旗返還式に出席してまいりました。実際は、5月10日に開幕予定だったのですが、雨天で延期になったためにこの日程になりました。16チームのうち4チームが学校行事の関係で参加ができず、12チームで行いました。最近の傾向としては、合同チームが多いなという印象です。

この写真は、旭スポーツセンターでの鉾田北中学校の試合で、守備が鉾田北中学校です。

旭スポーツセンターですが、一昨年、昨年と2年にわたって改修工事を進めておまして、今年が最終3年目になるかと思うのですが、バックネット、ベンチ、周りのフェンス、それからスコアボード等について改修が行われる予定になっております。

続きまして、鉾田市合併20周年記念鉾田歌謡祭ということで、5月17、18日の2日間にわたって行われました。大洋公民館で出演者数138組、来場者は出演者込みで1,175名でした。

続きまして、銚南にじいろコミュニティスクール、第1回学校運営協議会ということで、銚北ひまわり学園が昨年、本格実施したところですが、今年度は銚田南小中学校のコミュニティスクールが本格的に開始いたしました。

5月21日、昨日ですが銚田南小学校の地域交流室で行われまして、協議会委員には20名の方が就任していただきました。会長、副会長が選出され、協議事項としては、銚田市の学校運営協議会の概要について説明をし、また、銚田南小学校・南中学校の基本方針の承認などが行われました。

目指す子供像としては、「世代を繋ぎ、地域を繋ぎ、未来の架け橋となる銚田南の子供たち」ということで、共通して銚田南小中学校が地域とともにある学校作りを進めていこうということで話し合いが行われました。

続いて、第17回銚田市教育会開催の小学校陸上記録会が、銚田総合公園で行われました。

市内小学校の5年生と6年生が、旭地区の小学校4校については今年で閉校を迎えるために7校の小学校で行う陸上記録会はこれが最後になってしまいますが、大変素晴らしい天候のもとで行われました。約600人の5、6年生が集まると、応援の保護者の方もたくさんいらっしゃいました。こちらの写真は、トラック競技と走り幅跳びの様子です。ボールスローは多目的グラウンドを使って行っておりました。

以上が写真を使った報告になります。

続きまして、療休・休職等につきましては、療養休暇が銚田南小学校の教諭。令和7年5月7日から令和7年8月4日で取得しています。

事件・事故について、その他については、私の方から報告する内容はございません。

以上が教育長報告となります。

教育長報告につきまして何か質疑がございましたらお願いいたします。

大原委員。

○大原委員 5月15日に行われた銚田市訪問型家庭教育支援事業運営協議会ですが、令和6年度は、外国籍の家庭を中心に毎月支援員さんが訪問しているということだったのですが、家庭教育支援の中に外国籍ではなくて、他の要素のお子さん、例えば支援が必要な発達障害を疑われるご家庭など、いろいろあるかと思うのですが、令和6年度は外国籍の家庭に絞って行ったということですか。

○安原教育長 外国籍の支援というのは、絞っているわけではなく、アンケート調査をしたり、学校からの要望を受けたりすることによって、家庭教育支援をしているのですが、その中で特に外国籍の家庭の支援が、令和6年度は3件ありました。

そのような要望、アンケート調査によって支援が必要であろうという家庭へ訪問しているところでは。

また、学校からの要望や支援は、発達障害などいろいろな特性があると思うんですけども、学校からの件数としては、3件あったという報告を受けております。

○安原教育長 その他、質疑ございますでしょうか。

嶋田職務代理者

○嶋田職務代理者 5月17日に行われた第23回の銚田杯において、合同チームが多い印象を持たれたということだと思うのですが、銚田市の4つの中学校では、合同チームとなっているのですか。

○安原教育長 銚田市では、銚田北中が単独でチームを出しております。

また、銚田南中と旭中が合同チーム、大洋中には現在野球部はございませんので、銚田市から2チームということでした。

その他に質疑ございますか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは教育長報告は以上といたします。

続きまして協議となります。各課の事業の予定や報告をお願いいたしたいと思います。それぞれの報告ごとに協議を進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、教育総務課からお願いいたします。

○吉川教育総務課長

教育総務課からはお手元に資料を配付させていただいております、銚田市教育振興基本計画の策定について。

もう1点が、市町村教育委員会教育研究協議会について、という資料でございます。

銚田市教育振興基本計画の策定について、でございますが、教育振興基本計画の根拠法令について記載をさせていただきました。地方公共団体は国の計画を参酌し、その地域の実情に応じ当該地方公共団体における教育の振興のために、基本的な計画を定めるよう努めなければならないとなっております。

茨城県は、県政運営の指針であり、総合的な施策の目標や基本方針を定めるものであります、茨城県総合計画の教育に関する部分をもって、茨城教育プラン、振興基本計画としております。

また、銚田市におきましては教育大綱を市執行部が、教育振興基本計画を教育委員会が策定しており、どちらの計画も令和3年度から令和7年度までの計画期間となっております。

資料の下段には国の教育振興基本計画、茨城県の茨城教育プラン、銚田市総合計画、銚田市教育大綱そして銚田市教育振興基本計画のスケジュールを掲載させていただきました。

今後は、計画等の方向性および期間の検討をして参ります。

銚田市における教育大綱および教育振興基本計画は、令和7年度が最終年度であり、令和8年度から新たな計画期間とするタイミングとなっております。

一方で、市の最上位計画である総合計画は、令和8年度が最終年度となっており、計画策定の翌年度に刷新されることとなります。

総合計画におきましても、教育振興に関する企画の方向性等が盛り込まれていることから、教育振興基本計画は、地域の実情に応じ、当該地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるとなっておりますので、その観点からも、総合計画と整合性を図る必要があると考えております。

教育振興基本計画の改訂のタイミングにつきましては、このようなことから、検討してまいりたいと考えております。これまでの取り組みや課題を検証いたしまして、市の教育を取り巻く状況を踏まえ、策定してまいりたいと思っております。

また、委員等の意見の反映につきましてはどのようにしていくかということも検討してまいりたいと考えております。

今後も教育委員会定例会におきまして協議の場を設けてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日はお手元に第二次鉾田市総合計画後期基本計画をお配りしております。

そして以前に第3期の鉾田市教育振興基本計画をお配りしておりますので、そちらのお目通しもよろしく願いいたします。教育振興基本計画の策定についての説明は以上です。

続きましてもう一つの資料でございます。

市町村教育委員会研究協議会についての資料をご覧ください。

こちらの協議会につきまして開催通知がありましたので、ご案内させていただきます。

昨年度は、令和7年2月7日金曜日にご参加いただきまして、分科会では、それぞれの教育委員会での取り組みにつきまして、グループ討議がありました。

今年度はオンラインでの開催が2回、対面での開催が4回予定されております。参加申し込みは、教育委員の皆様のご意向もお伺いした上で、決めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

教育総務課からは以上でございます。

○**安原教育長** 教育総務課から鉾田市教育振興基本計画の策定について、それから令和7年度市町村教育委員会研究協議会についてのお話がありましたけれども、少し教育基本計画と総合計画の冊子に目を通していただいて、その後、ご意見等いただければと思っているところです。

2分程度お時間を取り、お目通しをお願いいたします。

鉾田市教育振興基本計画については他の計画とのスケジュールというところでグラフが示されておりますが、令和7年度が現在出されている基本計画の取り組みの最終年になります。市の総合計画とずれがあるなど、今後市全体の計画を受けて教育の方も考えていくといったことも必要なのかなということを考えております。

何かご意見等あればお願いしたいと思います、いかがでしょうか。

大原委員。

○**大原委員** 他の計画とのスケジュールとの関連を表を出していただいている、国の計画が令和5年度から令和9年度、県が令和4年度から令和7年度、鉾田市の総合計画が令和4年度から、そして教育大綱等基本計画が令和3年度からということで、感覚的な問題なのですが、通常だと国の基本計画が出て、それに基づいて茨城県で作成し、そして鉾田市という流れかと思うのですが、この表を見ると逆なんですよね。例えば、鉾田市の教育大綱というのは、国が令和5年に出す前のものに基づいて作っているということですか。

○**吉川教育総務課長** 現在の計画につきましては、そのような状況となっておりますので、今後計画の期間及び改訂のタイミングについては検討して参りたいと考えております。

○**安原教育長** 現時点でずれがあり、通常でしたら、国・県それから市の計画という順番であろうところが、現在は逆になっているところがあるといところを踏まえて、次の計画をどのように策定していくか、いつ作成するかというところを再度検討していくということです。今年までですので、令和8年をどうするかということもよく考えていかなければいけないと思っております。

○**吉川教育総務課長** 今日すぐこのようにというのはなかなか難しいかとは思いますが、今後、教育大綱の策定に当たりましては、総合教育会議において協議することとなっておりますので、今後も政策秘書課などとも調整した上で、教育委員会定例会でもそういった協議の場を持ちながら進めていければというように考えております。

○**安原教育長** 教育大綱そのものが、教育委員会だけではなく市長部局の方が主導して行っていくものかと、要するに総合教育会議の一つの目的はこの大綱の策定かと思いますので、その辺を調整した上でご報告またご提案していきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

続いて令和7年度の市町村教育委員会研究協議会について案内がございます。昨年度2月に対面型の形式のものに銚田市としましては参加いたしました。坪井委員は、就任したばかりということで参加できなかったのですが、他の委員3名はこの東京での対面の協議会に出席いただいておりますけれども。感想等も踏まえて何かご意見やお考え等ありましたら、出していただければと思うのですがいかがですか。

嶋田職務代理者

○**嶋田職務代理者** 昨年度参加をさせていただきましたけれど、またオンラインでも一度やりましたよね。

オンラインはすごく便利で、時間や場所の面で大変効果的だと思うのですが、やはり対面でその熱量というか、それぞれの市町村の取組みを対面で聞けるという機会は本当に貴重だと思いました。

ですので、可能であれば対面での研修の方に今年も計画をしていただければありがたいなと思います。

○**安原教育長** はい。ご意見として伺っておきます。実際に全員が一度に行かなくてもいいんですね。これはそれぞれ自分の目的・日程に合わせて、他の会場またはオンラインならオンラインっていうことも可能かと思いますので、全員で同じ日に同じところにということではなくてもいいと思いますので、そういったことも含めて、実際には前期に関してはもう締め切りが近いので、余裕があるのは後期です。今他の自治体の、また教育委員会の熱量を感じるっていうことをお話しになりましたけれども、私も参加していて他の自治体が見えるっていうのは、また自分の分科会でない人とも当然やり取りをすることができますし、要するにオンラインですと、ほんの数名とのやり取りになってしまいますけれどもやはり対面の良さのあるなというのを感じました。

あとはただ足を運ばなくても、いろんな地区と繋ぐこともできるとオンラインの良さっていうことも考えております。ですので今後またご案内しますので読み取りいただいて特にこういったテーマで今回この研究協議会の分科会に参加したいという思いがありましたらぜひお申し出をお願いしたいと思います。今日は最初の案内ということでよろしいでしょうか。

では教育総務課に関しては以上ですがよろしいですか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○**安原教育長** 続きまして、新しい学校づくり推進室お願いいたします。

○**田中新しい学校づくり推進室長** 新しい学校作り推進室からは、6月以降の旭小学校の開校に向けた主なスケジュールについて正面のモニターによりご説明させていただきます。

表の項目の上から順にご説明いたします。まず建設工事につきましては令和8年2月末までの工期で現在順調に進んでおります。

次に統合推進委員会については、第8回会議を7月頃に、第9回会議は12月前後に、また、各部会の会議は第9回の推進委員会へ最終報告ができるよう進めてまいります。

部会の協議活動期間としては、統合に向けた準備等も含めておりますので、令和8年3月までとなっております。

開校準備等としましては、備品等の引っ越し業務委託の入札契約を7月以降に予定しており、委託先決定後、梱包作業の打ち合わせ準備等を進め令和8年3月25日と26日の2日間で4つの小学校から新校舎へのお引っ越し作業を行う予定となっております。

また、昨年度決定いたしました校章のデザインにより、校旗の購入・制作や備品・消耗品の購入を進めてまいります。

次にスクールバスの運行業務委託につきましては6月以降に入札契約を予定しており、令和8年4月の運行開始の準備を進めてまいります。

なおこちらには掲載しておりませんが、小学校ごとに閉校記念誌の作成と記念行事の開催を予定しております。

次に令和7年度末から8年度初めの主な予定につきましてご説明いたします。令和7年度末は令和8年2月の月上旬に4校合同での旭小学校の学校説明会および入学説明会を予定しております。2月の末、2月28日が建設工事の工期となっております。3月19日には卒業式、3月24日には修了式、その翌日25日から引っ越し作業を予定しております。

令和8年度の4月になりまして4月6日開校式始業式、入学式の予定となります。

また、これまでの統合小では建設工事完了後から引っ越し作業までの間に竣工式や新校舎等の施設見学会を行っており、旭小学校も同様に行いたいと考えております。

次に校舎等新築工事につきましては先ほど視察いただきました通り、全体的には予定通り進んでおり、進捗率につきましては今月末で約32%となる見込みです。

推進室からのご説明につきましては以上となります。

○安原教育長 本日委員の皆様にも旭小の工事現場を視察していただきましたが、何か質問、ご意見ご感想があればお願いしたいと思います。

坪井委員。

○坪井委員 引っ越しということでしたけれども、具体的にどういったものが主なんでしょうか、机とか、全て新しく買うのではなくて、今までの方法を使うということなんでしょうか。

○田中新しい学校づくり推進室長 引っ越しする備品等につきましては、例えば児童の机椅子等につきましては現在使ってるものを使えるものについては全て引っ越し作業で移転すると、あとそれ以外の教材等につきましても例えば体育で使ってるものとか理科、図工、音楽ですとか、そういったものにつきましても使えるものについては全て引っ越しの作業で移転するという予定となっております。そちらの引っ越しするものにつきましては昨年度部会の方でどの学校どの備品を引っ越すとする、引っ越し何個すると数量とかについても調べてそういったリストを作成の方を進めております。

以上です。

○坪井委員 その引っ越しは誰がやるんでしょうか、業者ですか。

○田中新しい学校づくり推進室長 入札により業者の方に委託する予定であります。

これまでも同様に入札で業者の方を決定して、今までの学校から新しい学校への引っ越しの作業の方は2日間で行っております。

○安原教育長 その他にございますか。

大原委員。

○大原委員 先ほど見せていただいて、駐車場がすごくたくさんあるので使いやすいというのが感想で、中学校と幼稚園と小学校が一緒に固まっているので、駐車場なんかもそうですけど、共有できるのがこれから増えるのでやっぱりそういうメリットも大きいなっていうのを現場に行ってすごく感じました。

ありがとうございました。

○安原教育長 三保谷委員。

○三保谷委員 雨など降りますと送迎が多くなると思うんですね、スクールバスも行き来すると思うんですけど、雨が降ったりして一般の家庭の送迎やスクールバスなどが危ないような状況にはならないような設定にはなっているのでしょうか。

○田中新しい学校づくり推進室長 一般車両の送迎で駐車するスペースとしましては、本日、現場の方を視察していただいたときに県道から入って、小学校の正門、これは奥の方になりますので、手前の駐車場の部分が台数で 139 台止められるようになっております。そちらを送迎で利用できるようにと考えております。

また車の出入りにつきましては、県道から入るとスクールバスの方も出入りしますので、入るのは県道から入っていただいて出るときには、小学校の敷地と中学校の間に市道があるんですけどもそちら側に出ていただくようにということで、車の流れについても考えております。

○安原教育長 スクールバスの乗降場所には屋根がつかますよね。あとロータリーのところは、特に屋根はなかったですね。

○田中新しい学校づくり推進室長 屋根がつくところはスクールバスのロータリーのところです。

○安原教育長 その他に何かございますか。

嶋田職務代理者。

○嶋田職務代理者 私のうちからも工事の音が聞こえて、どんどん進んでいるんだなっていう思いでいましたけども、今日現場を見させていただいて、100 名以上の方が関わって工事をなさっているということで、本当に安全にこのスケジュール通りにいけばいいなという思いがありました。

あと畑など観察学習に使用できるような部分はとても広く取られていて、やはり鉾田市の特徴である、やっぱりそういう自然と触れ合う場っていいですか、そういうものもきちんと確保されているので、学習が豊かになっていくだろうなというような思いがありました。

本日は見学させていただいて良かったですありがとうございます。

○安原教育長 それでは推進室につきましては、以上といたします。

続きまして指導課お願いいたします。

○河原参事兼指導課長 それでは指導課について説明させていただきます。

主に夏休み前までのものについてなんですけども、まず来週から学校訪問の方が始まります。計画訪問というのがありまして、計画訪問 5 月 28 日の旭南小学校をスタートとして計画訪問が行われます。

計画訪問というのは、指導課の指導主事が学校に行きまして、授業を見させていただいて授業改善のポイント等について学校の先生に指導するといった訪問でございます。次に、鹿行教育事務所が行う管理訪問があります。

これも来週ですね、5月29日旭北小学校と旭西小学校同日に行うんですけれども、スタートいたします。

管理訪問は学校の管理とか、教職員の服務や教職員の人事等についての訪問で、鹿行教育事務所の所長、それから人事課長が行う所課長訪問というものと管理主事という職の先生がいるんですけれども、その管理主事の先生が行う管理主事訪問の2種類の管理訪問がございます。管理主事所課長訪問の方には、教育長、教育部長、そして私の方が同行させていただいて、学校と一緒に指導の方を受けてまいります。管理主事訪問の方につきましては、教育長と私の方2人で同行させていただいて、事務所からご指導をいただきます。

この他、主な訪問としては、鹿行教育事務所が行っているパワーアップ訪問というのがあります。これは、いわゆる要請訪問と言われるようなもので、学校の方で手を挙げてスケジュールをしっかりと調整をして行うものなのですが今年度、鉾田市では鉾田南中学校の方が手を挙げてまして先日鹿行教育事務所の方から決定通知が来たところです。

今後日程を調整して訪問、鹿行教育事務所の方から直接訪問をしていただいて指導していただくということになります。

その他に例えば鉾田南中学校には教頭先生が2人いるんですが、片方は生徒指導担当の加配として付いている教頭先生なんですけれども、そのように生徒指導関係の加配のついている学校に生徒指導訪問というのがございます。今年度は鉾田南中学校、大洋中学校、それから鉾田南小学校に訪問がございます。

この他、指導課関係の行事としましては、4月の定例会でも少しお話をさせていただいたところなんですけれども最近闇バイトがかなり問題になっているということで、ソーシャルメディアに関する研修として、鉾田警察署生活安全課に依頼しまして、中学生向けに闇バイト非行防止の教室をやっていただくことになっているんですが、まだちょっと日程調査ができていません。ですので、一番生徒指導面で心配になるのは夏休みだと思われるので、夏休み前までにこの研修をどの中学校でも行えるように調整をしていきたいと思っているところです。夏休み前までについては、そういったところです。

指導課からは以上です。

○安原教育長 はい。

指導課から今説明ありましたけれども、それに関して何か質問それからご意見ご感想等ありましたらお願いいたします。

いよいよ訪問が始まるわけなんですけれども訪問指導も毎年行っているということですが正直言ってマンネリ化はしてないですね。

毎年新しい気持ちで訪問しているのは私自身のことなんですけれども、この教育委員会の職員にも実は私が最初から話しているのは、何か用事を作って変なんですけれども、学校に行ってくださいと。子供たちの教育現場を見ることで今自分たちがやってる仕事がどうなのかというところを見直す機会にもなるとまたそれが子供たちにどう生かされてるのかっていうところ、「現場に神あり」ということもありますけれども、ぜひ現場を見てほしいということを話しています。

ですので教育委員さん方も訪問ということで学校それから幼稚園教育施設を回ってもらいますけれども今年もですね是非いろんな視点からご見ていただいて、よりよい学校作り訪問も取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いしたい。

いかがでしょうか。何かご質問等ありますか。

三保谷委員お願いします。

○三保谷委員 よろしくをお願いします。学校訪問なんですけど確か去年はもう、11月に一気に固まっていたと思うんですけども、今度適度に割り振ったという感じでよろしいでしょうか。

○吉川教育総務課長 教育委員の皆様の学校訪問、教育施設の訪問につきましては、昨年度は11月に過密といいますか続けて日程を組むようになってしまいまして教育委員の皆様にはちょっと日程調整につきましては、大変な思いをされてしまったかと思うんですけども、今年度はまだ今のところはまだ決まっておりませんが、そういった昨年度の反省点を踏まえまして、日程調整はさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○三保谷委員 ありがとうございます。私も個人的な仕事でどうしてもその時期にちょっと動けないときもございまして、やはり、いろいろ学校をみたいので時期によっていろいろ分けていただけますと、いろんな見方ができるかなと思いますのでよろしくお願いします。

ありがとうございます。

○安原教育長 大変申し訳ありません。私が学校訪問の中に教育委員さん訪問も入れてしまったので、ちょっと混乱してしまいました。

指導課の方の訪問ということで教育事務所、それから市教育委員会が行っている計画訪問ということで、授業、子供たちの状況、それから先生たちは施設管理ということで訪問しながらよりよい学校づくりを進めているところです。その他にも、今指導課が特に学力向上、授業改善ということを中心に、子供たちの授業づくりを進めてるんですけども、教育委員さんが直接行ったときにご感想等いただければと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

指導課についてはよろしいでしょうか。

続きまして生涯学習課お願いいたします。

○飯塚生涯学習課長 それでは生涯学習課の6月の予定につきましてお手元の紙の資料A4横の両面プリントの資料になりますこちらに基づきましてご説明いたします。

初めに①生涯学習系の予定です。

6月7日ドッジビー指導者講習会、こちら市子供会育成連合会の事業ですけれども、廃止になったキックベース大会これの代替としてドッジビー大会ということで取り組んでおります。今年度で実施2年目となりまして連合会の事業としてしっかり定着できるように生涯学習課としてもフォローしていきたいのでこういった講習会を開催しているものです。

続きまして、6月15日中学生海外派遣事業の第3回事前研修です。こちら研修の内容としましては、現地、クイーンズランド州在住者を招きまして、現地の様子をお話しして学んでもらうと。もう一つ、現地学校訪問時のスピーチの準備を始めるということで、事前研修をやりたいと思います。

6月21日です。鉾田で学び隊。放課後子供教室ですが、今回はおもしろ理科先生ということで、とくしゅくの杜で「サンショウウオの秘密」、大洋公民館で「光と色のサイエンス」、こういったテーマで教室を行います。

6月27日です。こちら健康増進課の5歳児健診における5歳児健診実施のときにちょっと時間をとってもらって保護者に対する講話を実施します。内容としましては就学前の心構えと、身につけておきたい生活習慣ということでお話をしたいと思います。

次に②文化財係です。とくしゅくの杜の見学になります。市内の小学校6年生の校外学習の受け入れです。実際の学習の内容としましては、とくしゅくの杜に展示してあります市内の出

土品等の展示資料の見学です。6月4日が旭西小、旭北小それぞれ6年生です。6月11日が大洋小、6月13日が鉾田北小となります。

ページ裏面に進みまして③スポーツ振興係です。まずクライミング教室です。こちら小学校6年生を対象としたクライミング・ボルダリングとリードの体験になります。

6月4日が旭西小と旭北小、6月5日が旭南小と旭東小、6月11日が大洋小、6月12日が鉾田北小で、6月25日と6月26日が鉾田南小となっております。先ほどの文化財係のとくしゅくの杜の校外学習受け入れと一緒に実施する学校も多いようです。

続きまして5月31日、土曜日からなんですけれども、部活動の地域展開が始まります。地域クラブ活動実証事業の実施ということで今予定しているのが、軟式野球部とサッカー部と吹奏楽部になります。

軟式野球部は、旭中と鉾田南中の合同チームこれを対象に、サッカー部は鉾田北中と鉾田南中の合同チームで、吹奏楽部は旭中と鉾田北中の合同ということで土日のみ実施ということで、まず課題、こういったことを進めて課題の洗い出しとかやっていきたいと思います。同じく部活動の地域展開に関連し、まだあの時期ははっきりとは決まっておらずこれから調節なんですけれども、6月1日以降、競技団体の訪問説明を行いたいと思います。

こういった地域クラブの指導者になれるような体制の構築確立のために説明していきたいと思います。対象として考えているのが今のところ鉾田市スポーツ協会加盟の競技連盟と鉾田市スポーツ少年団加盟のスポーツ少年団ということで説明の方を行ってきたいと思います。あとですね、鉾田市クライミング大会が6月ではなくて7月5日に開催予定です。その申し込みは6月18日までとなっております、近々チラシであるとか市のLINEであるとか、市の公式ホームページに掲載される予定となっております。

最後④施設管理係です。6月15日、エコハウスの環境学習会ということで市内の小学生を対象に初夏の野鳥観察を行いたいと思います。

最後、その他ですが、こちら市の事業ではなく茨城県になるんですけれども県立歴史館の企画展「日立平氏正門清盛に繋がる一族」これが今、開催されております6月22日までです。鉾田市からは茨城県指定文化財、彫刻木造如意輪観世音菩薩坐像ということでこちらが出品されます。教育委員の坪井さんのところの所蔵のものがこの企画展に出展ということで、もし機会がございましたらぜひ見ていただければと思います。隣にQRコードもつけてみましたのでこんな感じの展示だよということで確認できると思います。生涯学習課からは以上です。

○安原教育長 それでは今生涯学習課から説明がありましたけれども、質疑等、またご意見ご感想等ありましたらお願いいたします。

三保谷委員。

○三保谷委員 部活動の地域展開いよいよ実証実験的な感じで始まるということなんですけれども、軟式野球部とサッカー部、吹奏楽部はもう既に始まったと思うんですけれども、野球とサッカー吹奏楽部、これは場所はもうどこでやるというのは決まっているのでしょうか

○飯塚生涯学習課長

野球ですけれども、お互いの学校を行ったり来たりとかそういった感じで考えております。あと、サッカーなんですけど、こちらは土日の地域展開ということで始まっておりますので、土日主にサッカー協会のリーグ戦の試合の日になりますので、ほとんどが技術練習とかではなく

て試合になっていくと思います。そういった形ですと鉾田総合公園であったり、旭スポーツセンターであったりそういったところでの実施になるかと思っています。

○ **三保谷委員** その場合、やはり各自集合という形になるのでしょうか

○ **飯塚生涯学習課長** 今のところそれで考えております。

○ **安原教育長** その他いかがですか。

嶋田職務代理者

○ **嶋田職務代理者** 同じく部活動の地域展開のところでお伺いしたいと思うんですけども、この軟式野球部、サッカー部、吹奏楽部の指導者は、地域の方がお1人ずつ登録されてるということですか。それとも何人かいらっしゃるのですか。

○ **飯塚生涯学習課長** 軟式野球とサッカー部ともに2人ずつ、教員の方ですね、平日の部活動に引き続き土曜日曜もやっていただくということで今年度は考えております。

○ **嶋田職務代理者** 吹奏楽部の方は地域の方ということですか。

○ **飯塚生涯学習課長** 吹奏楽部は教員の方2名プラス外部指導者1名で実施する予定です。

○ **嶋田職務代理者** この教員というのは部活動の顧問ということでしょうか。

○ **飯塚生涯学習課長** 兼業の届け出をしていただいてその分報酬を得るってというような形でやっていただこうと思っております。

○ **安原教育長** その他にございますか。

坪井委員。

○ **坪井委員** ドッジビーっていうのを私初めて聞いたんですけど、どういったスポーツでしょうか。

○ **飯塚生涯学習課長** ドッジビーというのは、ドッジボールのボールをフリスビーのような、当たっても怪我するような材質ではないんですけども、布とウレタンでできているフリスビーみたいな物で、ボールの代わりに使うドッジボールって考えていただくとイメージいただけたらと思うんですが。

○ **安原教育長** キックベースのように外でやる競技だと雨とかそういうのにも影響しちゃいますけど、ドッチビーは体育館のできるので昨年から切り替わりました。好評ですね。

○ **安原教育長** 他にございますか。

大原委員。

○ **大原委員** 先ほどの部活動の地域展開のところで、サッカー部も指導者が2名とも教員ということだったんですが、これサッカーの場合はスポーツ少年団も結構活発に活動してらっしゃると思うんですけどもそちらの方からの参加っていうのはなかったんですか。

○ **飯塚生涯学習課長** 地域展開のスタートに当たっては生徒たちが、あまり環境の変化がないような状態で、普段やってるのと同じような状態でまずやってみようということで学校の先生をお願いしております。

ただそこから先ですね、地域展開っていうぐらいですから地域で体制を確立していかなければなりませんので、スポーツ少年団とかスポーツ協会のサッカー連盟とか、そういったところにも今後お話をして体制確立に協力していただけないかということで進めていきたいと考えております。

○ **安原教育長** 運営母体は今生涯学習課に置きまして、今年スタートしておりますが、指導者確保ってのは大きな課題であってこれから先ほど出たようなスポーツ協会とかスポーツ少年

団にも声をかけ、指導者確保に向かっていくんですけども、私が思うのは、最終的に例えば教員が今、その自分の勤務校の部活動を持てますけど教員にも自分の地元があるわけで、それこそ地元の子たちを指導する指導者としてその長年にわたって持続が可能になってくると思うんですよね。転勤したらいなくなってしまうのではなくて、そういうことも視野に入れていくべきかなと思っているところですけどちょっとそういうこともご意見としても伺っても結構ですので、何かこういうふうな方法で指導者確保また、場所等についても、学校を使っていますけども学校でないところも鉾田市にあるんですが、課題としてはそこは費用がかかってしまうようなこともまた、場所等についても、学校を使っていますけども学校でないところも鉾田市にあるんですが課題としてはそこは費用がかかってしまうようなことも時間帯曜日等によってありますよね。その辺のことも今後考えていかなければならないのかなと思うんですけど何かご意見ありますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは、続きまして中央公民館お願いいたします。

○沼田中央公民館長 先ほど教育長の報告の中にありました、鉾田市合併 20 周年記念ほこた歌謡祭の報告があったと思うのですが、詳細な人員の内訳としまして、17 日に来館された方は 657 名。歌われた方が 70 名、18 日には来館者が 518 名、歌われた方が 68 名で、2 日間合計で歌唱者 138 名、来館者が 1,175 名ということになりました。

当日については、歌われた方から舞台のセットの方がすごくいいという感想をいただきまして、お金の面はどうなっているの、というような質問が何人かからあったのですが、費用としては 2 日間で照明代として 26 万円。音響代といたしまして 14 万円、2 日間で舞台のセット込みで 40 万円ほどでございました。

続きまして、来月 6 月ですが、先月この定例会でお配りしましたサックス四重奏の講演、チラシの方を配布させていただきたいと思うんですけども、それが 6 月 7 日に公演予定となっております、現在チケットの申し込み数が 178 名の申し込みがございました。

それに合わせて、6 月 4 日に旭北小学校と旭南小学校で、6 月 5 日が旭西小学校で、6 月 6 日が旭東小学校でこのサックス四重奏の方々が、出前講座として各学校の方に赴いていただけるということになってございます。それと 6 月 17 日、高齢者大学の方の映画鑑賞会の方がございます。公民館からは以上になります。

○安原教育長 公民館について何かご質問等、ご意見等ご感想等ありますでしょうか。

私は、歌謡祭に 2 日間、半日ぐらいずついたんですけども、感じたのは、自分が楽しむのが一番大事なんだなということを感じました。自分の挨拶文の中に「きらびやかな光り輝くステージ」と入れたんですけど、本当にそのままで先ほど写真でも見てもらいましたが、会場である方が、帰り際に私スターになりましたっておっしゃっていましたが、それぐらい自分の生きがいを感じられたのかなと、まずは人を楽しませる前に自分が楽しむべきだなということを感じました。

また、先ほどアウトリーチの話がありましたが、講演に来てくださる方たちが鉾田市に初めて来る方もいらっしゃるんですけど、アウトリーチで子供たちと触れ合ったのがすごく良かったですということをよく講演される方がおっしゃっていますね。特に、アウトリーチで子供たちと触れ合ったこと、メロンが美味しかったというようなことがよくお話に出ますけれども、

そういった意味で子供たちにとっても、生のプロの演奏を聞いといった機会が得られて、すごくいいことだと思っているところです。

その他、何かご意見等ありますでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは、続きまして図書館お願いいたします。

○荒井図書館長 それでは、図書館の事業の予定や報告をさせていただきます。

今回、2枚プリントをご用意させていただきました。

まず、図書館だよりです。こちらは毎月の広報の一角に掲載をさせていただいておりますので、内容としましては、今月の本棚ということで、市民の読書活動の推進の一助となるように企画展示をしてございます。5月は今大阪・関西万博の方が開催されておりますので、万国博覧会の書籍等を集めて展示してございます。

また、児童関係につきましては、2025 絵本 50 ということで児童書向けの絵本を展開しております。

また、今後の予定としましては、6月に蔵書点検があり、休館とさせていただく予定となっております。6月2日の月曜から6月13日の金曜となっております、市立図書館・大洋公民館内の大洋文庫、旭公民館内の旭文庫全館がこの期間休館となっております。

また、2枚目の資料に、蔵書点検とはということで、蔵書点検の詳細について添付させていただきました。

続いて学校図書館関係の事業ですが、明日から学校配布の方を開始する予定となっております。

また6月には、おはなし会としまして、幼稚園児を鉾田幼稚園、鉾田北幼稚園児の皆さんが図書館の方に訪問されて、おはなし会を実施する予定となっております。

図書館からの報告は以上です。

○安原教育長 図書館について何かご質問等ご感想等ご意見等ありますでしょうか。

私から質問でよろしいですか。今現在鉾田市の図書館の蔵書数っていうのはどれぐらいあって、その規模的に多いのか、普通なのか、足りないのかというところが館長のご感覚で結構ですけど、いかがでしょうか。

○荒井図書館長 鉾田市図書館開館してもう40数年なるところでございますが、県内の公共図書館53館ほどあるんですが、その中でも規模、床面積、蔵書数共々ちょっと下の方な位置にあります。

蔵書数ですが10万点はなく、8から9万弱ぐらいの蔵書数となっております。

人口規模から言いますと、本来うちの床面積950平米程度なんですけれど、大体人口規模から言いますと1万人から3万人規模の公共図書館ですと、大体1,500から2,000平米が床面積として公共図書館の方を運営してるような感じかなと思われま。

まず蔵書数も全然本当に少ないので、皆さん鉾田市図書館にない本を読みたいときには、相互貸借といいまして、県内の公共図書館から借り受けをするような仕組みもございまして、それでリクエストをいただいているという状況でございます。

○安原教育長 ありがとうございます。今質問したのは、実は今、複合施設新庁舎の建設複合施設の建設ということで、計画が今年基本計画になるかと思うのですけれど、図書館も建て替えをどういうものにしていくのかっていうところが多分、それに意見が言える時期なのかな

と思うんですけども、実は図書館の視察を今計画していて、桜川市の新しい図書館を見てきて、参考にしていこうと。

ですから、委員の皆さんも何かいい情報があれば図書館長へ出していただいて、それ実現できないは別としてですが、どんな図書館だったら鉾田市としてふさわしいのかっていうのを今でしか言えないかもしれませんので、何か今あれば何か出していただいても結構ですけれどもいかがでしょうか。

三保谷委員。

○三保谷委員 先ほど教育長がおっしゃってました通り、私もこちら新庁舎の方に関わっております、図書館である本だけではなくて、実は子供たちに勉強する場を与える重要な場所なんじゃないかなと思ってます。大きい家に住んでいる家庭もあれば、アパートに住んでるご家庭もございまして、勉強したくてもなかなかうるさくて勉強できる環境がないという家庭も少なくないんじゃないかなと思います。

それで今の図書館ですが、2階に勉強用で個別の机のある部屋があると思うんですけども私も子供の頃活用させていただいていて、非常に集中できていい環境と記憶しているんですが、現在の利用率というのは高いのでしょうか。

○荒井図書館長 そうですね、2階にレファレンス室1人ずつの学習机と、あと閲覧室っていう教室があるんですが、そちらはグループで勉強できる机があるんですが、ほぼ本を貸出する人よりも利用が多いのかなと思います。

学生さんについては、暑いときのクーリングシェルの役割もしてるんですが、やはり6時までしか開館をしていないのですが、その間やはり多くの中学生なり高校生が勉強しに来ていますので、図書館というのはやはり若者の居場所というところもありますので、そういう空間も大切にしていきながら、今後のその新庁舎複合施設の計画にも反映させていければなと思っております。

○三保谷委員 やはり子供たちにとっても必要な場所なんじゃないかなと私も思ってます。今後も新しくなる予定ですけどやはり、私が思うにやはりその場所の問題も大きいんじゃないかなと思ってます。やはり学校の近くや子供たちが集まるようなところにあるべきではないかなというのがありますので、先ほどいただいた貴重なご意見を参考にさせていただきたいと思います、ありがとうございます。

○安原教育長 その他にございますか。

大原委員

○大原委員 子供たちがICTとかにも十分触れてそういうふうな手立てというのは、鉾田市は十分にしてくださってるなって感謝しているんですけども、この後、生成AIであるとか、そういったものがもっと出てきた場合、これからの子供たちが生活していく社会の中でどんな力が必要なのかなって考えたときに、労働力としてはロボットがどんどん発達しますよね。資料を作ったり、物を作ったりするのも生成AIみたいなものがどんどん出てくる、行政とかもコンピュータがどんどん進んでいくとなった時に、どんなに力が必要なのかなと思って、やっぱり考える力なのかなと思っていて、その思考力を育てるのにはやはりどうしても読書っていうのは必要なものだと思うんですね。

だから今、少し読書量が子供たちの中でどんどん減って本を学ぶということをこれからもっと大事にしてもらいたいなという思いがあるので、公の図書館にたくさんいい本が揃うといい

なっているように思っていますので、予算がとれるようになるとか、皆さんご協力いただければなっているように思うところです。

なんか、自分たちが育ってきた時代とまたこの先の子供たちの生活って変わってくると思うんですけどやっぱり基本となるもの、核となるものは変わらないと思うので、そこを育てるために思考力を育てるためには、ぜひとも本を大事にしてもらいたいなというふうに思っています。私見ですが、ありがとうございました。

○荒井図書館長 貴重なご意見ありがとうございます。やはり私も去年から館長をさせていただいて、学校の方との連携事業とかも行かせていただいているんですが、やはり本を手にとって読むというのが、とてもやはり大事じゃないかなと今タブレットで普及してしまっている中で読める電子図書とかの普及もありますが、やはり本を手にとってもらうものが一番やはりこの思考力を育てたり、そういうものを育てるものについて、やはり大切なんじゃないかなということを実感しております。先ほどやはり予算のこともありましたが、令和4年度から学校配本事業としまして学校の方の図書の支援を行っております、そこから今年度も枠内で学校を支援に向けた図書の方の選定を図書館でもしております。

学校の方にも継続して使っていただけるように、こちらとしても訪問をしたり、取り組みの方をご紹介したりさせていただいておりますので、今後とも学校図書館等図書公共図書館が連携できるような関係に行けたらなと思っております。

○安原教育長 よく不易と流行ってありますけど、読書は不易の部分だと思うんですね。これから本がなくなってしまうのかってそんなことはないと思いますし、あと学校で今ずっと長くみんなにすすめたい1冊の本という事業があつて、これは県の事業ですけども教育長賞と知事賞というのがありまして、何冊読めばその賞状がもらえると、賞状もらうのが目的ではないでしょうけれども、そういうことを取り組んだことで本の良さ読書の良さに気づくそういうきっかけになるのかなと思うので、各学校には頑張って読むように声掛けしてくださいということを伝えているところです。今後も読書については、特に子供たちにですね多く本が読めてもらえるような、大人も含めてですけど図書館の場合にはね、進めていければと思います。またいろいろなご意見をお願いいたします。

続いて学校給食センターお願いいたします。

○吉川給食センター所長 それでは学校給食センターより6月の主な予定の方を報告いたします。まずお手元の資料なんですけれども、こちらの方を確認いただければと思っております。

最初にQRコードを示したものがございます。こちらに関しては銚田市のホームページ、この中の給食センターのページに飛ぶリンクとされているところなので、こちらの方を後ほどご確認くださいと思います。

その次が給食だより、献立表、ランチメモとなっております。ランチメモに関しましてはA、Bということでございまして、こちらの方は後ほどまたご説明差し上げたいと思います。それと最後に幼稚園及び小中学校学校訪問の実施についてということで、予定表の方を提示しております。まず、ホームページの方についてなんですけれどもこちらは主な内容については今お渡しした通りになります。ただし毎日給食が出来上がった段階で、検食を行う前ですね、こちらの段階で写真の方を上げて掲示しておりますので、後ほどご確認くださいと思います。これに基づいて、学校のお昼の放送で放送委員の方がランチメモを見て、献立表についての内容を放送しているところでございます。

一応、献立表につきましてはですね A・B ということで
なっているんですけどもこちらの一応パンですね、これの仕入れルートの方が 2 種類ございます。A ブロックというのが鉾田・大洋地区になるんですけどもこちらは鉾田市内のパン屋さんこちらから取り入れているところでございます。また旭地区北小中学校幼稚園こちらが B 地区となりまして、B ブロックに関しましては、学校給食の大洗の方からですね、取り入れているものになります。

JA ほこた様とですね JA 茨城旭様の後今日ご提示の方をご協力の方いただきまして 6 月に関しましてはですね 6 月 5 日、6 日こちらはメロンの日ということでメロンを児童たちに喫食していただく機会を与えることができます。

6 日につきましては大洋小学校だったんだと思うんだったんですが、こちらに市長、副市長、教育長、教育部長、両 JA 理事長様の学校訪問の方を予定しておりまして、大洋小学校の児童たちと喫食いただく予定であります。

次に学校訪問の資料になるんですけども、私ども鉾田学校給食センターとしまして 6 月の 13 日から 7 月の 18 日にかけてですね、各学校の方を訪問する予定でございます。こちらの目的としましては、各学校の配膳状況また配膳衛生管理の内容また児童の給食の様子配膳の様子先生のご意見等を聴取することを目的とした内容になってございます。

主な 6 月の予定は以上となります。

では学校給食センターについて何かご質問等ございますでしょうか。

嶋田職務代理者。

○嶋田職務代理者 このところ、お米の高騰が続いていて、そういう社会状況というのは学校給食に現在のところ影響はあるのですか。

○吉川給食センター所長 先日、上長会議ということで鹿行ブロックの給食センター長の会議がございました。その中でそのような議題の方も挙がりまして、米の価格高騰に対して、今後の献立の方をどうするかというお話があったんですけども、鉾田市に関しましては半年間ですね、米飯の契約をしております。その契約の金額をもとにですね、9 月までは値段の方は一定でいけるんですけども、今後、その 2 期目で契約の際には多少高騰する可能性もございますので、それに関しては価格高騰も踏まえた上で対応の方はしていきたいと考えております。以上です。

○三保谷委員 私が子供の時もそうだったんですけども、必ず牛乳を飲めない子が 1 人はいまして、毎回給食で牛乳を残すんですね、そうすると逆に栄養バランスとかも偏っちゃうのかなと思うんですけど、牛乳が本当に飲めない子の代替的なものっていうのはあるのでしょうか。

○吉川給食センター所長 まず基本的にそういったものは考えていないところでございます。ただ、アレルギーとかそういった特性をお持ちの方、児童も今 20 名ほどいるかなというところで、そういった方に向けてですね、基本的に出したものが食べられない場合には、持ち込みとかご家族の方で用意していただいたものは摂取していただくことも可能ということで考えておりますので、基本的に飲めないということであれば、代替のものでご用意いただければということで周知はしているところでございます。以上です。

○安原教育長 他に何かございますか。

三保谷委員

○三保谷委員 前回の定例会の方でも話になりました、体育館のエアコンの件なんですが、昨日一昨日とやはりこの暑い季節が始まりまして、これからもっと暑くなるんですけども特に中学生なんか部活動でも体育館をととても使う状況ですが、やはり外で運動ができない分、体育館で体育の授業などもやる。でも体育館も暑いということで、運動そのものも、もう困難な時代になってきたのかなと思ってます。

小学生の場合ですと担任の先生が1人なので、体育の授業とかは朝とか、ずらすことも可能なのかなとは思いますが、中学校となるとやはり教師が変わりますのでなかなか調整難しいので、やはりね体育館の空調設備というのは必要かなと思ってのんですが、その辺前回話が出ましたが、今現在どうなってるのかなということをお伺いいたします。よろしくお願いします。

○吉川教育総務課長 前回の教育委員会定例会におきましてもご説明させていただきましたが、第3回鉾田市議会臨時会に上程した中学校体育館への空調設置工事に係る補正予算は否決となりました。賛成の議員からは教育環境充実のため一刻も早く体育館に空調機を整備すべきという意見がありました。

一方で、反対の議員からは使用年数の長い中学校の体育館に計上された工事費は過剰であり小学校への整備を優先させるべきとの意見がございました。

小学校への整備につきましては、交付金の補助要件であります断熱性能の事前調査費用として委託料を計上し、順次整備してまいりたいと考えておりますが、先ほど三保谷委員のおっしゃった通りまずは部活動などでも使用が多い、そして授業もやはり組み替えるのは難しいということで伺っておりますので、まずは今年度の整備に向けまして、引き続き取り組んでまいりたいと考えております。

以上です。

○三保谷委員 非常に命に関わるようなことになるかと思しますので、ぜひ進めていただきたいなと思ってます。よろしくお願いします。

○安原教育長 他に何かございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 それでは以上を持ちまして協議を終了といたします。

その他、

○安原教育長 以上を持ちまして、令和7年第5回鉾田市教育委員会定例会を閉会いたします。全体を通して質疑ございますでしょうか。

三保谷委員

○三保谷委員 教育振興基本計画こちらの24ページの括弧11の土曜教室実施状況っていうのがございまして、こちら毎月第4土曜日に教員資格を持つ先生が勉強を教えていただいているような教室を設けていただいているということなんですけども、こちらですね小学生だけなんだろう、それとも中学生とかもやはり受験の子とかもいますし、なかなか学習塾に通いたくても通えないというような家庭もございまして、こういった教室の回数とかももっと増やしていただければなと思ってます。よろしくお願いします。

○飯塚生涯学習課長 そうですね、回数について増やせるようでしたらそちらも検討していきたいとは思っています。

○河原参事兼指導課長 委員の方から中学校もということだったんですけども、指導課の方ではコロナ禍をきっかけに、中学校3年生だけですが対象として、土曜スクールというのを10月後半とか11月ぐらいにかけて行っています。

これは、大学生に声をかけて、大学生に講師をやっていただいているという形なんですけど、例えば1年生や2年生にもっと意見をいただいたこともあるんですけども、そこまではなかなか難しい状況がございます。

今年度も3年生については、土曜スクールの方は継続して行っていくことになっています。

以上です。

○三保谷委員 なかなか今はですね、学習塾も非常に高く、私の息子も学習塾通いはしますがなかなか高い金額で、これいける子いけない子すごく金銭の生活のレベルで勉強も格差ができてしまう時代になっちゃったのかなと思いますので、こういった時間も場所も増やしていただければ非常に助かるなと思いますのでご検討よろしくお願いします。

○安原教育長 その他、質疑ございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安原教育長 以上を持ちまして、令和7年第5回鉾田市教育委員会定例会を閉会いたします。

午後5時02分 閉会

令和 年 月 日

鉾田市教育委員会教育長

会議録署名委員